現役情報工学生の声1



入学のきっかけは、オープンキャンパスで、学科の内容に 興味が持てたので決めました。

クラスはみんな仲良くて楽しいです。授業は、8時間授業の日 は大変だと感じましたが、今ではすっかり慣れました。

1年生では、専門科目はまだ少ないのですが、情報数学の 授業は楽しいです。

ハンドボール部に入っていて充実した学生生活を送っています。

入学を考えている皆さん、数学の基礎をしっかり勉強して入 学してください。

1年生コメント: 遠國太朗(女満別中)

プログラム関係の勉強がしたくて入学しました。今、専門科目では、プログラムを作る実習があります。積極的に頑張っています。勉強は1年生からしっかり取り組んでいるので今のところ苦労はしていません。

高専の良いところは自由なところです。お昼休みはクラスのみんなとグラウンドで運動をして汗を流します。

今年から学生会に入りましたが、秋に開催される学校祭など の学校行事への参加も今から楽しみです。

入学を考えている皆さん、英語や国語などもしっかり勉強し ておいて下さい。入学してからもきっと役に立ちます。



2年生コメント: 兒玉拓巳(釧路町富原中)



プログラミングに興味があって情報工学科を選びました。 専門科目では、アルゴリズムグラフ論や、プログラミング 言語等の教科に興味を持っています。

高専は、変な干渉がなく、ある程度本人の自主性に任されるところが自分にはあっています。まだ3年生ですが卒業後は大学に進めるように頑張ります。

入学を考えている人は、入学してすぐに地道に勉強していれば大丈夫ですよ。

3年生コメント: 山口優樹(中標津町広陵中)

情報工学科の紹介

ユビキタスコンピューティング、アドホックネットワーク、ネットワークプロトコル、リレーショナルデータベース、オープンソース、バイオメトリクス、フォールトトレラント、オブジェクト指向、etc...何やらどこかで聞いたことのあるような無いような言葉ですが、実はこれらは情報技術のほんの一部の用語です。もしかして、この中のいくつかは近い将来誰もが知っている単語になるかもしれません。ちょっと以前、ほとんどの人がインターネットやホームページなんて言葉を知らなかった頃から、本校では日常的にそれらの言葉が交わされていました。

そう、我が情報工学科では常に最先端の技術や話題を講義・実験・研究に取り入れ、将来の情報技術者として必要な知識、経験を養うための教育、研究を日々行っています。

道のりは楽ではないかもしれませんが、決して臆することはありません。低学年のうちは基礎的なことに重点を置き、徐々にその内容や量を高めていく方式によって、高学年では専門的な知識が身についていることでしょう。それにサポートしてくれる教員、友人、仲間もたくさんいます。

情報工学科の一つの大きな特徴として、大学や専攻科への非常に高い 進学率を誇る学科であるということがあります。もちろん、就職を希望 する学生に対しては、ほぼ100%の就職率を実現しています。

これから情報工学科の設備や卒業後の進路情報、先輩たちのメッセージ等を掲載します。ぜひ参考にしてみてください。情報技術分野の未来は明るく希望に満ち溢れています。一緒に目標ある将来に向かってがんばりましょう。

情報工学科教職員一同





